

外国人住民と日本人住民の野外交流・親睦イベント

取組に至る背景・事業の目的

外国人住民と日本人住民が参加する「うえだ多文化交流野外フェスタ」を次の目的で開催する。

- ① 外国人住民と日本人住民が交流することで、一体感を醸成する。
- ② 外国人住民に魅力ある上田を知ってもらう。
- ③ 上田の観光PRの一助とする。

事業内容

開催日：平成26年9月28日（日）

参加者は市内各所からバス5台で、会場であるサニアパーク菅平へ集合。

[午前]：芝生グラウンドにてレクリエーションを行う。
各国の代表者による挨拶や混成チームによる玉入れ競争、サッカー、参加者全員によるフォークダンスを行う。

[昼食]：グリーンパークにて参加者一同の交流昼食会。

[午後]：レセプションルームにてワークショップを開催。
おもてなし武将隊による演舞やボランティアグループによる上田市の観光紹介、腹話術やマジック、ビンゴ大会を楽しんだ。



【参加者全員で記念写真】

事業効果

- ① 参加人数197人（うち小学生以下28人）、参加国数16か国
多くの国からの参加をいただき、それぞれの企画は大いに盛り上がった。外国人住民と日本人住民との交流の輪を広げることができた。
- ② 高原の青空の下、オープンな環境で交流することで、普段とは異なる上田市の魅力あふれる自然や歴史を体験してもらうことができた。
- ③ 上田市の観光PRをビジュアルに行うことで、参加者が当市の魅力を理解し、上田市の観光振興の一翼を担ってもらうことが期待される。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

イベントの企画や実行委員会に外国人住民が参加したことで、地域の社会参加へつながっていく。今後、参加者が地域の魅力を発信してくれることで、観光振興をはじめとして地域の活性化に寄与するものと思われる。

多くの外国人住民と日本人住民が交流イベントのノウハウを、今後の当協会におけるイベントに引き継いで活かしていきたい。

【選定のポイント】外国人住民と日本人住民の交流、親睦を深めることができた。菅平高原の豊かな自然や歴史、上田の魅力を認識していただいたことで、今後上田の観光振興の一翼を担うことも期待される。

団体名	上田市多文化共生推進協会	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0268-25-2631	事業費	655,093円
メールアドレス	ueda_tabunka@po15.ueda.ne.jp	支援金額	393,000円